ＮＰＯ法人ジャパンデンタルミッション

海外活動報告書

場所　　フィリピン共和国・カオハガン島

期間　　2022 年 11 月 2 日～11 月 6 日

参加メンバー

（上段左から中辻孝一(T)佐々木正志(T)瀬野耕司(D) 上崎秀美(D)沢田宗久(D)木村拓紀(D)栗山雅行(V)

（下段左から） 小西あゆみ(H) 三好京子(T) 倉橋朋子(H) 岡崎由依(H)菊島優香(H)吉村理湖(H)

活動内容

１１月２日（水曜日）

３年ぶりにコロナで中止されていたフィリピンカオハガン島での活動が再開となった。
フィリピン・マクタン空港での大韓航空機のオーバーランにより、フライトが深夜便に変更を余儀なくされて、２３時 30 に羽田空港に集合。遅い時間にも関わらず、D伊藤とD井口が差し入れを持参して見送りに来てくれた。マニラ空港で国内線を乗り継ぎ、10 時すぎにセブ・マクタン空港に到着。カオハガンハウスのゆうこさん達が迎えに来てくれ、埠頭まで移動し、船でカオハガン島へ、天気が良かったが島に近づいたころから大雨になり船で暫く待機してからカオハガン島に、保健婦のエマさんが出迎えてくれた。事前ミーティングでエマさんの担当地域が変わって不在と聞いていたが、島民たちの強い要望によりカオハガンの担当にもどったそうです。
到着後昼食をとり 15 時３０からバランガイホールで診療の準備をしながら、予約のあった 4 名の義歯用の印象をした。夕食時に発電機が壊れたと報告があった。

11 月 3 日(木曜日)
発電機は別の小型のもので代用のため、単独のバキュームは使用せずに診療することに。
午前は一般診療(抜歯・充填・スケーリング・義歯の修理など)　午後からは一般診療と併行して小学校の１年生から 4 年生までを健診し、フッ素塗布・抜歯・充填・シーラントを行

った。

カオハガンの治療希望者が予測していたよりも少なく、カオハガンハウスのゆうこさんと村長さんと相談し、隣のパガンアン島の村長さんに連絡をとり、JDM が来ていることを知れせた。

11 月 4 日(金曜日)

午前に小学校へのドネーションを予定していたが、雨のため午後に延期となり、午前は一般診療を行う。雨のため、パガンアンの島民は数人、カオハガンの島民も数人だった。

午後の診療前に、D瀬野・DH 倉橋・カオハガンハウスゆうこさんと小学校の保健主任とミーティング。コロナすぐは休校で小学校が再開してからは、小学校の判断で５．６年生だけ週１回フッ素洗口をしていたが、低学年のむし歯も多くなっており、これからは全学年に月曜日から金曜日まで毎日洗口することに。

午後から天候も回復し、D沢田・D木村・T 三好・DH 岡崎が小学校でドネーション、その後 DH 菊島・DH 岡崎・T 三好・T 佐々木がレッドコートで染色し歯ブラシ指導を行う。

天候が回復して、パガンアンの島民が歩いて来島しカオハガン・パガンアン共に多くの治療希望者が来る。

１１月５日(土曜日)

学校も休みになり、朝からカオハガン・パガンアンの治療希望者の行列ができていた。カオハガンハウスゆうこさん・バランガイスタッフたちの判断で、カオハガン島民を先に治療し、その後パガンアンの島民を治療していくことに。

１２時までに撤収予定だったが、１３時頃まで治療を行い、１４時撤収終了する。

１４時過ぎから昼食、１５時３０からポントグで運動会、リレー・お菓子バトンリレー・玉入れ・綱引きを行う。

夕食後子供たちからダンスや歌・メッセージカードなど　サプライズイベントがあり、３年間 JDM を待ち続けてくれていた島民の合唱に涙が止まらなかった。
１１月６日(日曜日)
３時頃、東京組が先に出発し、６時頃　大阪組が島を出発し、無事帰国する。

小学校の健診で、低学年の乳歯や、第一大臼歯の崩壊が目立った。今までスナックタイムのあと小学校で歯磨きをしていたが、コロナが始まってすぐは学校も休みでフッ素洗口も中止されたこともあり、崩壊が進んだのではないかと推測されるが、高学年へと健診が進むにつれて奥歯が保存されていて、シーラントもしっかり残っている子も数人いた。これまでの活動が意味のあるものと実感でき今後崩壊した低学年の歯も含め　子供たちの永久歯を守っていこうと思う。
今後、周辺の島への活動日の報告は、撤収日は入れずその前日にして、撤収作業をしながら、カオハガン島民のみ治療をしたほうがよさそうです。
その判断ミスで、最終日の自由時間が無くなったことに初参加含め、メンバーに申し訳なく思っています。
全力で活動してくれた JDM メンバー・カオハガンのスタッフやゆうこさん・よしえさんに感謝です。ありがとうございました。

Ｖ栗山からの次への提案
バランガイホール内の電源配線　床を張っていると危ないので　天井を這わす。

リーダー総括
今回、コロナ禍の 3 年ブランク明けの再開
ボランティア１名、技工士 3 名、衛生士５名、歯科医師 4 名
合計 13 名の参加でした。
現地空港のトラブルによる出発便変更、接種証明、現地入国、帰国入国手続きなどの煩雑さを乗り越えてのミッションでした。
3 年ぶりの診療に、カオハガン島のみならず他島からも沢山の方が来られ、出来るだけたくさんの方をと全員一丸となり頑張りましたが最終日は時間延長するも、診られない患者さんが多数おられたことは、残念でした。
そして、最終日子どもたちが楽しみにしている運動会です。
ポントグの砂上、子供達の張り切る笑顔が印象的でした。
幸い、全員体調トラブルもなく無事解散までこぎつける事ができたのは、参加者皆さんのお陰です。
拙いリーダーを支えていただきありがとうございました。
ではまたいつか、みなさん南の島で会いましょう。

ジョウちゃん　（上崎）

データ

治療結果

	11/2日	3日	4日	5日	合計
抜歯		52本	138本	95本	285本
CR		23本	38本	35本	96本
シーラント		17本	14本		31本
SC		25人	22人	31人	78人
チェックアップ		34人	15人	1人	50人
義歯　印象	3人	4人			7人
義歯修理	1人	1人	5人	4人	11人
義歯セット		2人	1人		3人
その他	1人		1人	1人	3人
人数	5人	116人	117人	77人	315人

島別受診者	
カオハガン	165人
カオハガンスクール	79人
パガンアン	71人
合計	315人